

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 大

上場会社名 遠州トラック株式会社
 コード番号 9057 URL <http://www.enshu-truck.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長兼経理部長 (氏名) 鈴木 初夫

TEL 0538-42-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,887	4.9	237	27.9	213	31.1	128	71.9
24年3月期第1四半期	5,612	4.9	185	△30.2	162	△30.1	74	△32.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 140百万円 (73.4%) 24年3月期第1四半期 81百万円 (△16.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	17.18	—
24年3月期第1四半期	10.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	23,675	10,402	43.6
24年3月期	23,575	10,321	43.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 10,315百万円 24年3月期 10,238百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	6.3	440	15.7	380	14.1	200	12.3	26.81
通期	24,700	8.7	950	14.7	840	12.2	430	15.2	57.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	7,546,000 株	24年3月期	7,546,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	84,902 株	24年3月期	84,902 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	7,461,098 株	24年3月期1Q	7,461,114 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要の下支え、タイ洪水の影響からの回復などにより、緩やかな景気拡大傾向を示してまいりました。ただし、足元は、欧州債務危機問題の再燃、円高の長期化、夏場の電力供給不安、エコカー補助金等の政策効果の剥落懸念など、依然不安定な状況が続いております。

このような状況下、当社グループにおきましては、エアコンや飲料等の季節商品の取り扱いが堅調に推移したほか、前期に貨物の取り扱いが減少した反動もあり、輸送、倉庫業務とも、また工業系、流通系を問わず、貨物取扱量が回復いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益（売上高）は58億87百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

一方、利益面におきましては、増収に伴う粗利益の増加に加え、作業効率の向上に伴う労務費の削減効果、前期に計上した震災対応のための倉庫賃借料の減少により、営業利益は2億37百万円（前年同期比27.9%増）、経常利益は2億13百万円（前年同期比31.1%増）、四半期純利益は1億28百万円（前年同期比71.9%増）となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりであります。

物流事業の営業収益は58億36百万円（前年同期比4.7%増）となりました。その内訳は、輸送部門が37億73百万円（前年同期比3.9%増）、倉庫部門が20億62百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

その他（不動産事業）は51百万円（前年同期比42.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産の部合計は、前連結会計年度末に比べ、1億円増加の236億75百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が減少したものの、受取手形及び営業未収入金、機械装置が増加したためであります。

負債の部合計は、前連結会計年度末に比べ、19百万円増加の132億73百万円となりました。主な要因は、未払法人税等、賞与引当金及び長期借入金が減少したものの、短期借入金及び設備支払手形が増加したためであります。

純資産の部合計は、前連結会計年度末に比べ、81百万円増加の104億2百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は9億31百万円となり、前連結会計年度末より1億27百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は52百万円（前年同期比1億18百万円減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益2億10百万円及び減価償却費1億39百万円などによる収入に対し、売上債権の増加額1億12百万円及び法人税等の支払額1億84百万円による支出があったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は2億11百万円（前年同期比1億10百万円増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1億35百万円及び無形固定資産の取得による支出50百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は28百万円（前年同期は1億22百万円の支出）となりました。これは主に長期借入金の返済支出2億83百万円及び配当金の支払額59百万円に対し、短期借入金の純増加額1億35百万円及び長期借入による収入2億40百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点においては平成24年5月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,083	957
受取手形及び営業未収入金	3,682	3,800
販売用不動産	94	80
繰延税金資産	65	65
その他	234	236
貸倒引当金	△8	△9
流動資産合計	5,150	5,131
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,615	4,546
機械装置及び運搬具(純額)	154	236
土地	10,845	10,882
建設仮勘定	38	20
その他(純額)	151	166
有形固定資産合計	15,806	15,851
無形固定資産	390	436
投資その他の資産		
投資有価証券	308	323
繰延税金資産	313	312
その他	1,605	1,621
投資その他の資産合計	2,227	2,257
固定資産合計	18,424	18,544
資産合計	23,575	23,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,203	2,197
短期借入金	3,876	4,045
1年内償還予定の社債	—	50
未払法人税等	198	92
賞与引当金	112	32
その他	611	718
流動負債合計	7,001	7,136
固定負債		
社債	500	450
長期借入金	5,061	4,984
退職給付引当金	310	318
負ののれん	9	8
その他	371	375
固定負債合計	6,252	6,136
負債合計	13,254	13,273
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	7,896	7,964
自己株式	△59	△59
株主資本合計	10,207	10,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40	41
為替換算調整勘定	△9	△2
その他の包括利益累計額合計	30	38
少数株主持分	82	87
純資産合計	10,321	10,402
負債純資産合計	23,575	23,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業収益	5,612	5,887
営業原価	5,262	5,470
営業総利益	349	417
販売費及び一般管理費	163	179
営業利益	185	237
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	2
負ののれん償却額	1	1
受取保険金	3	3
その他	6	3
営業外収益合計	12	10
営業外費用		
支払利息	30	28
その他	5	7
営業外費用合計	36	35
経常利益	162	213
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	—	3
固定資産除却損	33	—
特別損失合計	33	3
税金等調整前四半期純利益	129	210
法人税等	55	83
少数株主損益調整前四半期純利益	73	127
少数株主損失(△)	△0	△0
四半期純利益	74	128

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	73	127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	0
為替換算調整勘定	6	12
その他の包括利益合計	7	13
四半期包括利益	81	140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79	136
少数株主に係る四半期包括利益	1	4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	129	210
減価償却費	134	139
支払利息	30	28
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	2
有形固定資産除却損	33	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△27	△112
たな卸資産の増減額 (△は増加)	0	12
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5	△7
その他	21	△10
小計	315	263
利息及び配当金の受取額	2	2
利息の支払額	△31	△29
法人税等の支払額	△115	△184
営業活動によるキャッシュ・フロー	171	52
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△106	△135
有形固定資産の売却による収入	17	3
その他	△12	△79
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101	△211
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	187	135
長期借入れによる収入	30	240
長期借入金の返済による支出	△277	△283
配当金の支払額	△59	△59
その他	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△122	28
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△50	△127
現金及び現金同等物の期首残高	886	1,058
現金及び現金同等物の四半期末残高	836	931

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。